



PRESS RELEASE  
報道関係 各位

2023年9月30日  
公益財団法人日本パラスポーツ協会  
日本パラリンピック委員会

## IPC 総会 決定事項についての 森和之 JPC 会長のコメント

2023年9月28日29日バーレーン・マナマにて、国際パラリンピック委員会(IPC)は、総会を開催し、ロシアNPCとベラルーシNPCのIPC加盟権について討議を行いました。この結果、両国パラリンピック委員会のIPC加盟権の部分的停止が決議され、パリ2024パラリンピック競技大会には両国の代表選手団としての参加はできないものの、選手は中立的な立場で参加することとなりました。日本パラリンピック委員会(JPC)からは、会長の森和之が現地にて参加を致しました。総会を終え、JPC会長のコメントを以下のとおり発表致します。

### 【森和之 JPC 会長コメント】

JPCは、パラスポーツを通じて、活力ある共生社会を実現することを目指しており、その為には、人命、人権、平和の確保が何よりも優先されるべきと考えています。ロシアのウクライナに対する一連の行為はこれと対極を為すものであり、決して許されるものではありません。今回、ロシア・ベラルーシのIPC加盟権の全面的な停止に関する動議は否決されましたが、JPCは戦争に明確に反対する立場から、この動議を支持しました。パリ2024パラリンピック競技大会に両国の選手が中立的な立場で参加することについて、JPCは全面的に支持したわけではありませんが、IPC総会での最終決定として尊重します。引き続きJPCは、即時停戦とロシア軍の撤退がなされること、そしてウクライナの平和の回復と復興を祈願致します。

以上

詳細は、IPCのwebニュースリリースをご参照ください。

<https://www.paralympic.org/news/ipc-general-assembly-partially-suspends-npc-russia-and-npc-belarus>

<本件に関するお問合せ先>

(公財)日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会 企画広報部 黒田・屋敷・成見

E-mail: [jpcjpsa-media@parasports.or.jp](mailto:jpcjpsa-media@parasports.or.jp)